

湘南モノレール

鉄道安全報告書 2018



2018年9月ドイツのヴッパータール空中鉄道社との姉妹懸垂式モノレール協定締結を記念し、お祝いのヘッドマークや記念のボディラッピングが装着された5603編成湘南ブルーライン号

湘南モノレール 鉄道安全報告書2018

1 お客さまはじめ地域の皆さまへ

日頃より、湘南モノレールをご利用いただき、誠にありがとうございます。鉄道安全報告書2018の発行にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社は、2015年6月の株主交代及び同年10月の新経営体制への移行後も、安全安心輸送並びに定時運行に努めておりますが、2017年10月1日から2018年9月30日までの1年間に、鉄道物損事故1件、電気火災事故1件、30分以上の遅延・運休（輸送障害）を6件発生させてしまい、ご利用者の皆様に多大なるご迷惑をお掛け致しましたこと心よりお詫び申し上げます。このような事態を繰り返さぬ様、企業努力を積み重ねて参りますことをお約束申し上げます。

この1年間を振り返りますと、2018年4月1日には、3つの大きなイベントがございました。①全国相互利用可能な交通系ICカードPASMOサービス開始、②湘南江の島駅エレベータ棟供用開始、そして、③新たなコーポレートロゴ・マークお披露目の3つでございます。2018年4月1日は、1970年運行開始以来48年の時を経て、大変大きな節目の日となりました。

湘南江の島駅につきましては、2017年7月工事着工後、ご不便・ご迷惑をお掛けしておりましたが、2018年12月にはテナント部分を除き全館供用開始されます。地上階と5階ホーム階がエレベータ及びエスカレータで夫々に結ばれる新駅ビルは、お隣の江ノ電江ノ島駅との乗り換えにも便利な駅ビルとなります。2019年開催の2020東京五輪プレ大会の折には、バリアフリー化された新築の湘南江の島駅を、世界中・日本中から江の島を訪れられる多くのお客様にご利用いただけるものと期待しています。また、富士見町駅（下り）につきましては、2018年7月バリアフリー化工事に着工致しました。2019年2月の竣工を予定しております。

当社は、2019年3月営業開始50周年を迎えます。安全安心輸送・定時運行は常なるサービスとして、更にバリアフリー化やIC化等による利便性向上策を進めて参ります。そして、安全安心快適で皆様に愛される乗り物・モノレールを未来へと繋ぐ為、労使一丸となり、経営基盤を一層強固なものとするべく奮闘努力して参りますので、引き続きご支援・ご愛顧賜ります様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

湘南モノレール株式会社

代表取締役社長 尾 渡 英 生

2 安全方針と安全目標

(1)安全方針

湘南モノレールでは、安全管理規程において、安全第一の意識を持って事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、下記の「安全方針」を全従業員に周知を図り、日々安全確保に取り組んでいます。

【安全方針】

『安全は全てに優先する』を基本理念とし、あらゆる事故の未然防止の為に、積極的且つ全社横断的に運輸安全マネジメントシステムを展開し持続的改善を図り、以ってステークホルダーに対し責任と義務を遂行する。

1. 人員輸送や施設・車両の保守工事等における安全責任を深く認識し『安全は全てに優先する』という基本方針を掲げ、全社員に浸透させ責任ある組織体制の構築に努める。
2. 人員輸送や施設・車両の保守工事等における事故防止、労働安全衛生および環境保全について、関係法令の遵守、自主基準の遵守はもとより適切な施策の導入を図り継続的な改善に努める。
3. 車両事故人身事故ゼロ・労働災害ゼロを安全目標と定め、達成する為に適切な施策の導入を図り、社員に対し啓蒙、教育、訓練を実施する。
4. 安全に関する情報が迅速に伝達される組織を確立し、その情報については、必要に応じステークホルダーと共有、周知徹底し、安全の向上に努める。

5. 万一の事故に備えて緊急連絡体制および緊急時処置対策を定め被害を最小限に抑えるために必要な措置を講じる。
6. 常日頃の安全並びに万一の事故に備え、社員の心と体の健康づくりを積極的に推進する。
7. 基本方針や安全目標等を所定の場所に掲示し、全社員に周知するとともに、必要に応じステークホルダーと共有する。

(2)安全目標

『車両事故人身事故ゼロ・労働災害ゼロ』を安全目標に掲げ、事故等の防止に全力で取り組んでいます。

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	運転事故等	運転事故等を発生させない。
	輸送障害	鉄道施設等を原因とする輸送障害を発生させない。

3 2017年10月～2018年9月までの事故等の発生状況とその再発防止措置

(1)鉄道運転事故・電気事故 ※下記グラフの 部に該当します。

2件発生いたしました。

・鉄道物損事故

2017年11月1日、西鎌倉駅～湘南深沢駅間において、道路工事用の路面切削機のアームと列車が衝突し、2時間53分の間運転を見合わせる事故が発生しました。原因については、路面切削機のアームが高さ制限を超え、モノレールの安全走行区域に侵入してきたことによります。これについては、事前にかわした沿線近接工事安全協議書の内容の周知が徹底されていなかったことによるもので、再協議を行い安全運行確保の徹底に努めました。

・電気火災事故

2018年9月5日、運行開始前に、車庫線内においてバッテリー駆動の軌道保守用点検車の充電中に当該保守用車両の火災が発生、き電の通電を見合わせたため、始発から45分間、全線で運転を見合わせました。火災の原因については、強風により充電用の電源コネクタ部が緩み火花が発生し火災が発生したと推定。再発防止として、コネクタ部の緩み防止のために充電中はケーブルをバンドにて固定することといたしました。

(2)災害(地震、暴風雨、落雷などによる被害)

災害は発生していません。

(3)輸送障害(30分以上の遅延や運休)

車両をはじめ各種機器の予防保全に努めておりますが、鉄道施設等の故障により4件、鉄道以外の原因により2件、合計6件発生しました。内容は次のとおりです。

①鉄道施設等の原因 ※グラフの 部に該当します。

ア. 2017年10月23日大船駅において、列車のブレーキが1両のみ緩まなかったため点検を実施いたしました。この影響により、全線において50分間運転を見合わせました。ブレーキが緩まなくなった原因は、非常ブレーキの電磁弁のコネクタの緩みによる接触不良によるものでした。再発防止として、電磁弁のコネクタを結束バンドで固縛しました。

イ. 2018年5月9日、湘南町屋駅において列車の客室内にある空調制御盤よりわずかに発煙を認めため点検を実施いたしました。この影響により、全線において33分間運転を見合わせました。発煙の原因は、暖房装置の接点が溶損したことによるもので、溶損については端子部ネジの弛みによる発熱が考えられましたが、原因を特定するには至りませんでした。再発防止として、端子部のネジの弛みを6日毎の列車検査時に確認することといたしました。

ウ. 2018年5月14日、富士見町駅において列車の主電動機の異常を知らせる警報が発生したため点検を実施いたしました。この影響により1時間14分の間、全線において

運転を見合わせました。主電動機の異常警報については、動力線の被覆が破れ車体と接地していたことによるもので、原因については調査中により、判明次第対策を講じます。

- エ. 2018年8月18日、湘南深沢駅の転てつ機において転換不良が発生したため、全線において6時間26分の間、運転を見合わせました。原因については、転てつ機の油圧シリンダーロッドの折損によるもので、転換時の引上げ荷重が20年程度繰り返し作用したことによる、疲労破断と推測され、対策として、20年程度使用したシリンダーについては交換を行い、疲労状況を調査しその結果より今後の交換周期を確立し再発防止に努めることといたします。

②鉄道以外の原因 ※グラフの  部に該当します。

- ・ 2017年10月23日、台風の接近により、始発から全線において、55分間運転を見合わせました。
- ・ 2018年9月30日、台風の接近により、23時20分をもって当日の運行を終了し翌日の始発より通常運行いたしました。

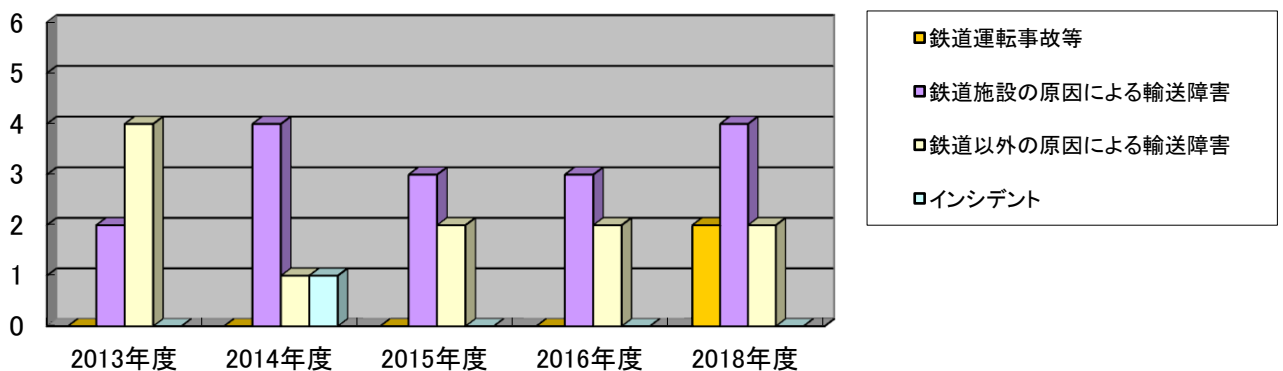
(4)インシデント(鉄道事故等が発生するおそれがある事態) ※グラフの  部に該当します。

インシデントは発生していません。

(5)行政指導等

事故等による行政指導はありません。

<過去5年間の運転事故、輸送障害等の発生件数> ※2016年度は2016年4月から2017年9月までの件数



4 輸送の安全確保のための取組み

(1)安全のための設備等の改善

安全のための設備更新・長寿命化、改良工事など様々な設備対策を実施し、安全対策の強化・向上を図っています。2018年度は、426百万円の設備投資を実施した内95百万円が、安全対策に係わる設備投資でした。主な設備等の改善は次表のとおりです。

項目	設備名	内容	場所
車両対策	・主電動機	・予備機導入	
施設対策	・軌道桁隅角部	・補強	・富士見町駅～湘南町屋駅間
	・門型支柱	・耐震性向上	・湘南江の島駅
	・トンネル	・漏水対策	・片瀬山トンネル
電力通信対策	・電力設備	・分電盤・変圧器更新 ・通信ケーブル切替	・湘南江の島駅
駅設備対策	・照明器具	・LED化	・西鎌倉駅

全線開通後47年を経過しております。設備の定期的な更新や施設の定期的な点検等を確実に実施し、日々施設の維持管理に努めて参りました。

駅舎施設はバリアフリー化や改修工事を行っており、軌道桁や桁を支える支柱、トンネルや変電設備なども長寿命化や耐震性能向上を図るため、中長期計画に従って必要な工事を着実に

進め、さらなる輸送の安全性向上に取り組んで参る所存です。

(2) 事故防止等の各種安全教育訓練

鉄道係員は、事故防止や万一の緊急事態に備え、年間教育訓練計画に基づき、各種訓練を定期的に行っています。

また、高齢の方や障がいのあるお客様にも安心してご乗車いただけるよう民間資格である「サービス介助士」の資格取得に取り組んでおり、現在 38 名の駅員・乗務員がおもてなしの心と介助技術を身に付け活躍しています。

(3) 地震防災

当社では、9月1日の防災の日または防災週間において、毎年、地震予知対応訓練、その後に大きな地震が発生したことを想定した発災対応訓練を行い、お客様を安全・適切に、そして迅速に避難誘導できるよう、また、迅速確実に線路等の安全確認が行えるよう訓練を実施しています。2018年度は8月31日に「南海トラフ地震に関連する情報」を受け、地震が発生したことを想定し実施いたしました。

(4) 車両管理

お客さまに安全で快適な車両を提供するため、車両の分解・検査・整備を定期的に行っています。

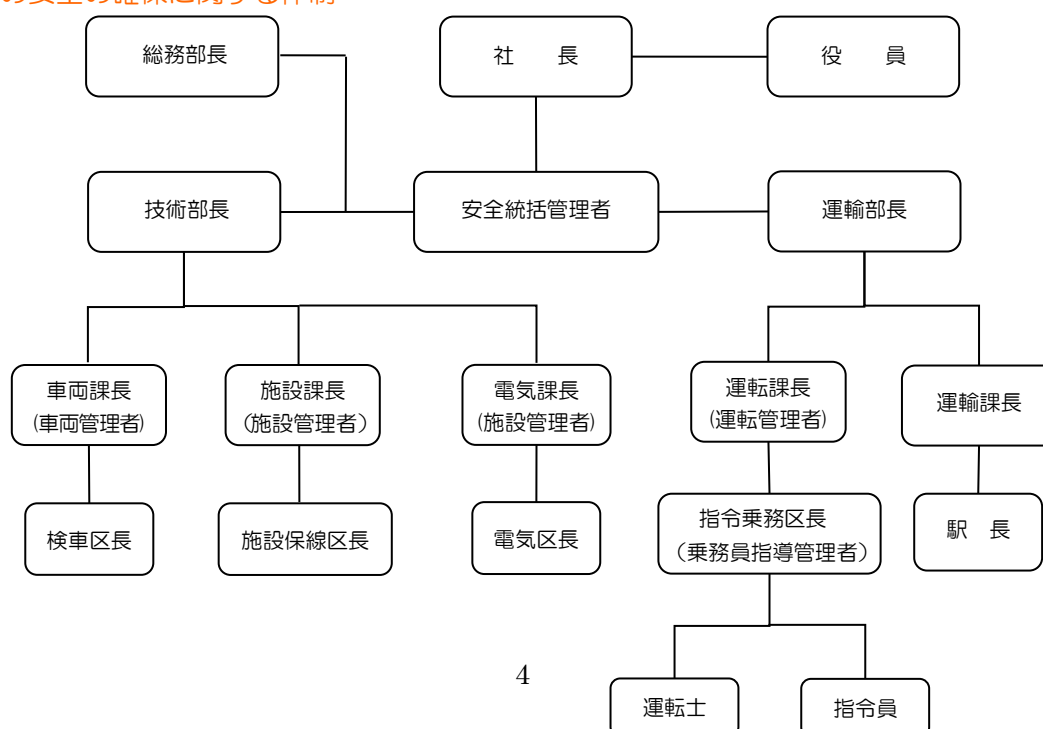
検査名	検査周期	検査内容
全般検査	8年	主要部分を取り外して全般を検査する。
重要部検査	4年	重要な装置の主要部分を検査する。
月検査	3ヶ月	車両の状態及び機能を検査する。
列車検査	6日	主要部分を外部から検査する。
臨時検査	随時	改造又は修繕を行なったとき、その他必要が生じたとき検査する。

※その他、定期的にタイヤの検査を実施しています。

5 当社の安全管理体制

当社では、鉄道事業法等に基づき、社長や安全統括管理者をはじめとする各管理者の責務等を定めた「安全管理規程」を2006年10月に制定し、以下の体制で毎日の安全運行の確保に努めています。

(1) 輸送の安全の確保に関する体制



役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
運輸部長 (安全統括管理者)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
技術部長	安全統括管理者を補佐し、電気、車両、軌道及び鉄道施設に関する事項を統括する。
総務部長	輸送の安全の確保に必要な要員、設備投資、財務に関する事項を統括する。
運転課長 (運転管理者)	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
指令乗務区長 (乗務員指導管理者)	運転管理者の指揮の下、乗務員の資質の保持に関する事項を管理する。
車両課長 (車両管理者)	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
施設課長 (施設管理者)	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
電気課長 (施設管理者)	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。

(2) 輸送の安全に関する会議・監査等

① 社長等による安全パトロール

社長、安全統括管理者は、部課長及び労働組合役員とともに、夏季及び年末年始の輸送安全総点検において職場を巡視し、安全管理の実施状況や現場の安全対策を確認するとともに、意見交換を行い、社員の安全意識の高揚を図っています。

② 監査の実施

安全管理体制における課題や問題点を明らかにし、更なる改善を図るため、毎年、安全マネジメント内部監査を実施しています。

③ マネジメントレビュー会議

鉄道の安全管理体制の構築・改善の状況を振り返り、総括し、必要に応じて見直し・改善を行う会議で、社長が主催し、毎年1回定期に開催しています。

④ 鉄道の安全推進委員会

輸送の安全の確保を図ることを目的に、安全統括管理者を委員長として毎月1回開催し、事故防止に関する運転・車両・施設等の実施事項、事故・災害等発生時の対応、安全確保のための運転事故防止に関する事項、ヒヤリハット報告制度により報告のあった事項等について対策等を検討、決定し、その処置が適切に機能していることを確認しています。

6 地元の皆さまとの連携とお願い

(1) 線路付近の工事について

モノレールの線路の近くで高所作業車を使用するときや解体工事、建設工事等で重機を使用するときは、モノレールの運行を支障する場合がありますので、事前に当社へご連絡をお願いいたします。

(2) 夜間作業へのご協力について

深夜の時間帯には、列車が運転しているときに実施できない、安全運行に必要な線路の点検や工事を行っています。音の出ることがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

(3) 運行情報の提供

当社の朝の運行情報をラジオ・テレビに情報提供しお知らせしています。

お 問 い 合 わ せ
総 務 部 総 務 課
TEL : 0467(45)3181(代)
[営業時間 : 月から金 9時00分~17時30分 祝祭日・年末年始を除く]
E-mail : info@shonan-monorail.co.jp